

西東京市立ひばりヶ丘中学校が完成・開校しました。



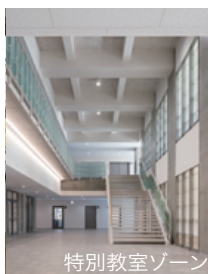
外観 中庭



北側採光の普通教室



公園に面した窓



特別教室ゾーン

CONCEPT

「生徒たちの昼間の家」と「学び街」

東京郊外の新興住宅地に位置する本校を設計するにあたり、校舎を5つのゾーンで構成しボリュームを分節することで、周辺敷地との調和と生徒のための空間創造の両立を図りました。普通教室ゾーンを「生徒たちの昼間の家」、特別教室ゾーンを「学びの専門店街」と称し、それぞれで「木」と「コンクリート打放し」が作り出す特徴的な空間も、本校の見どころです。

緑豊かな公園に面した北向き教室配置

敷地北側の公園の心地よさを引き込むと同時に、集合住宅とのプライバシーを確保できる教室配置としています。公園に面した窓を最大限大きくする工夫を凝らし、豊かな学習空間としました。

小学校から中学校への転用を見据えた設計

本校は、竣工から2年後に、小学校から中学校へ転用されることが決まっていました。階段の蹴上高さの工夫等、きめ細かな設計を行うことで、転用時の改修を最小限にしました。

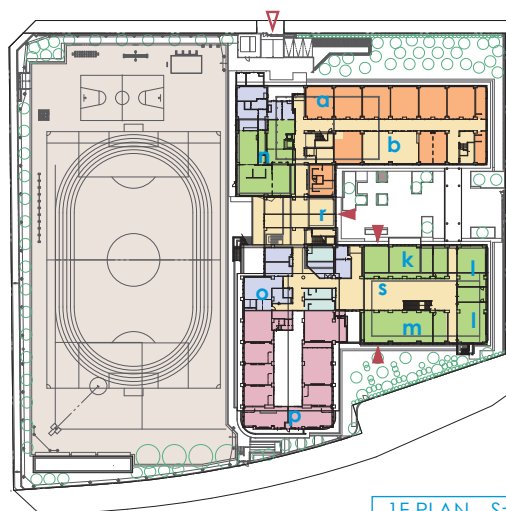
PLAN

- 凡例
- 普通教室・生徒生活諸室
 - 特別支援学級
 - 特別教室
 - 体育施設
 - 管理諸室



2F PLAN S=1:2000

- a. 普通教室
- b. 多目的スペース
- c. 職員室
- d. 音楽室
- e. 図書室
- f. 美術室
- g. PC室
- h. アリーナ
- i. ステージ
- j. 渡り廊下



1F PLAN S=1:2000

- k. 技術室
- l. 理科室
- m. 家庭科室
- n. 調理室
- o. 保健室
- p. 特別支援学級
- q. 中庭
- r. 昇降口
- s. ホール

- ▶ 出入口
- ▶ 出入口：車両

写真：山内紀人写真事務所

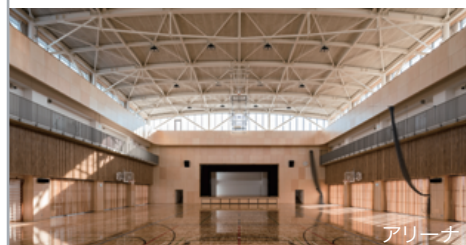
DATA

敷地面積	14,265.08㎡
建築面積	4,587.82㎡
延床面積	10,148.06㎡
建ぺい率	32.16%(許容:40%)
容積率	70.96%(許容:150%)
構造・規模	RC造、S造
	地上3階
最高高さ	18.51m
軒高	17.32m
階高	4m
天井高さ	2.6m、3.0m
主なスパン	5.7m×7.5m
設計期間	2015.04～2017.02
工事期間	2017.06～2019.03

TOPICS

アリーナ下階の音環境に配慮した床構造の提案

敷地を有効利用するためアリーナを2階に配置しました。下階の音に敏感な生徒も使用する特別支援教室配置を考慮し、音振動を抑制する「ワッフルスラブ構造」と「防振浮床」を併用することで、L-30を満たす快適な音環境を実現しました。



アリーナ

▶ <http://www.nissoken.co.jp>